

## 子ども・子育て支援団体等ヒアリングについて

### 1.概要

支援の現場で感じられている課題や今後必要な取り組み等について把握し、次期プランに反映させていくことを目的とし、第一線で活躍されている市内の子ども・子育て支援団体の皆様へのヒアリング調査を下記の通り実施しました。

#### 【ヒアリング団体及び実施日】

- ①特定非営利活動法人FORYOUにこにこの家(令和5年 12月5日)
- ②仙台小規模保育協議会(令和5年12月13日)
- ③認定特定非営利活動法人STORIA(令和5年12月21日)
- ④特定非営利活動法人アスイク(令和6年1月10日)
- ⑤認定特定非営利活動法人 Switch(令和6年1月16日)
- ⑥一般財団法人仙台こども財団(令和6年1月17日)
- ⑦一般社団法人子どもアドボカシーセンターみやぎ(令和6年1月23日)
- ⑧のびすく仙台・のびすく長町南・のびすく泉中央(令和6年1月 25 日)
- ⑨のびすく宮城野・のびすく若林(令和6年2月8日)
- ⑩公益財団法人仙台ひと・まち交流財団(令和6年2月1日)
- ⑪仙台市私立保育園・保育所・認定こども園協議会(令和6年2月6日)

#### 【ヒアリング項目】

プラン掲載事業の取組状況、現状の課題、次期プランに盛り込むべき視点 等

### 2.要旨

各団体のヒアリング内容要旨は、次ページ以降のとおり。

### 3.その他

令和5年 11 月から 12 月にかけて実施したこども・若者意識調査では、子どもの発達段階を考慮し、アンケート形式での回答が可能と見込まれる小学5年生以上(令和5年4月1日現在で10歳以上)の子ども・若者を対象としました。このため、10歳未満の子どもについては、団体ヒアリングと併せて意見を聴取する機会を設けることを想定しておりましたが、その後の調整の結果、団体ヒアリングとは別個に取り組むことといたしました。

アンケート調査を補完するものとして、令和6年3月16日(土)に市内児童館3館において、こどもアンケートの設問の一つである「どうしたら意見を言いやすいか」(問 25)への回答把握を主眼に、座談会形式でヒアリングを実施いたしました。結果につきましては、次回の子ども・子育て会議で報告させていただきます。

